

中京区認知症連携の会が

『第30回世界アルツハイマーデー2023 In KYOTO』に参加します

お気に入りの歌を 見つけてみませんか

～認知症を持つ人への音楽療法～

2023年
9月9日(土)
14:00～
15:00
京都市役所前
メインステージ

「中京区認知症連携の会」は、2011年に発足しました。ブースにてその歩みを報告するとともに、ステージでは公開フォーラムなどで繰り返し取り上げた「音楽療法」について紹介します。認知症音楽療法は、うたの記憶を呼び出し、ともに楽しむことで、脳と心に刺激を与えるアプローチです。私たちはこれをアンサンブルコミュニケーションと呼んでいます。認知症を持つ人も持たない人も、歌という言語的コミュニケーションと音楽の持つ非言語的コミュニケーションの二つの力をお楽しみください。
(中京区認知症連携の会代表 辻輝之)



第1部「中京区認知症連携の会のとりくみ」

おはなし：杉本英造先生（中京区認知症連携の会監事）
with中京区認知症連携の会メンバー有志

司会：片岡礼奈（ろっかくゆう薬局）



第2部「音楽のえき」

おはなし・演奏：飯塚三枝子先生
演奏：村田千絵先生、谷口奈緒美先生、森寄裕子先生
(認知症音楽療法プロジェクトチーム@辻医院)
ゲスト：辻輝之先生



ブースでは「認知症と共に生きる希望を支える地域へ」と題して、中京区認知症連携の会の歴史、活動、資料などを展示しています。ぜひ、お立ち寄りください！



中京区
認知症連携の会

中京区認知症連携の会は、中京区における行政と医療、介護、福祉など認知症にかかわる諸団体と認知症の人と家族の会京都府支部で構成され、様々な事業を行っています。